

経営の基礎

- 1 公教育の本質に立つ教育の推進。(憲法、教育基本法、学校教育法、指導要領、県・町の教育方針)
- 2 本校の歴史と伝統の創造的継承に立つ教育の推進。
- 3 地域や児童の実態に立脚し、保護者・地域住民の願いと社会の要請に応える教育の推進。

1 校訓

「誠実・敬愛・勇気」

2 教育目標

ふるさとを愛し たくましく生きる 長井っ子の育成

スローガン

「ねばる子 助け合う子 行動する子」

3 基本方針

【子どもと教師、保護者と教師、地域と学校が互いに厚い信頼で結ばれる学校】

- すべての教育活動を通して教育目標の具現化を図り、人権尊重を基盤として、心身共に豊かな人間性を培う。
- 個別指導を充実させ、基礎・基本の定着を図るとともに、ふるさとを愛しふるさとを心の糧としてたくましく生きる人間を育てる。
- 少人数であることの特徴を生かし、一人一人を大切にする学級づくり、学校づくりを行う。
- 全職員の意識改革による、英知と協働に支えられた学校づくりを推進する。
- 学校・児童・地域の実態をふまえて学校経営に創意工夫を凝らし、保護者及び地域の信頼にこたえるよう学校教育の向上と充実に努める。

めざす学校像

「活力あふれる明るく楽しい学校」

- ・子どもの元気な声が飛び交い活動する学校
- ・学習意欲や豊かな心を育む環境が整備された学校
- ・あいさつが響き合い、心の通い合う学校
- ・地域に開かれ、地域と共にあゆむ学校

めざす児童像

「ねばる子 助け合う子 行動する子」

- ・ねばり強く、最後までがんばりぬく子
- ・感性豊かで、互いを思いやり、助け合う子
- ・夢や希望を持ち、自ら学び、考え、進んで行動する子
- ・いのちを大切にする子

めざす教師像

「子どもを愛し 学校を愛し、常に学び続ける教師」

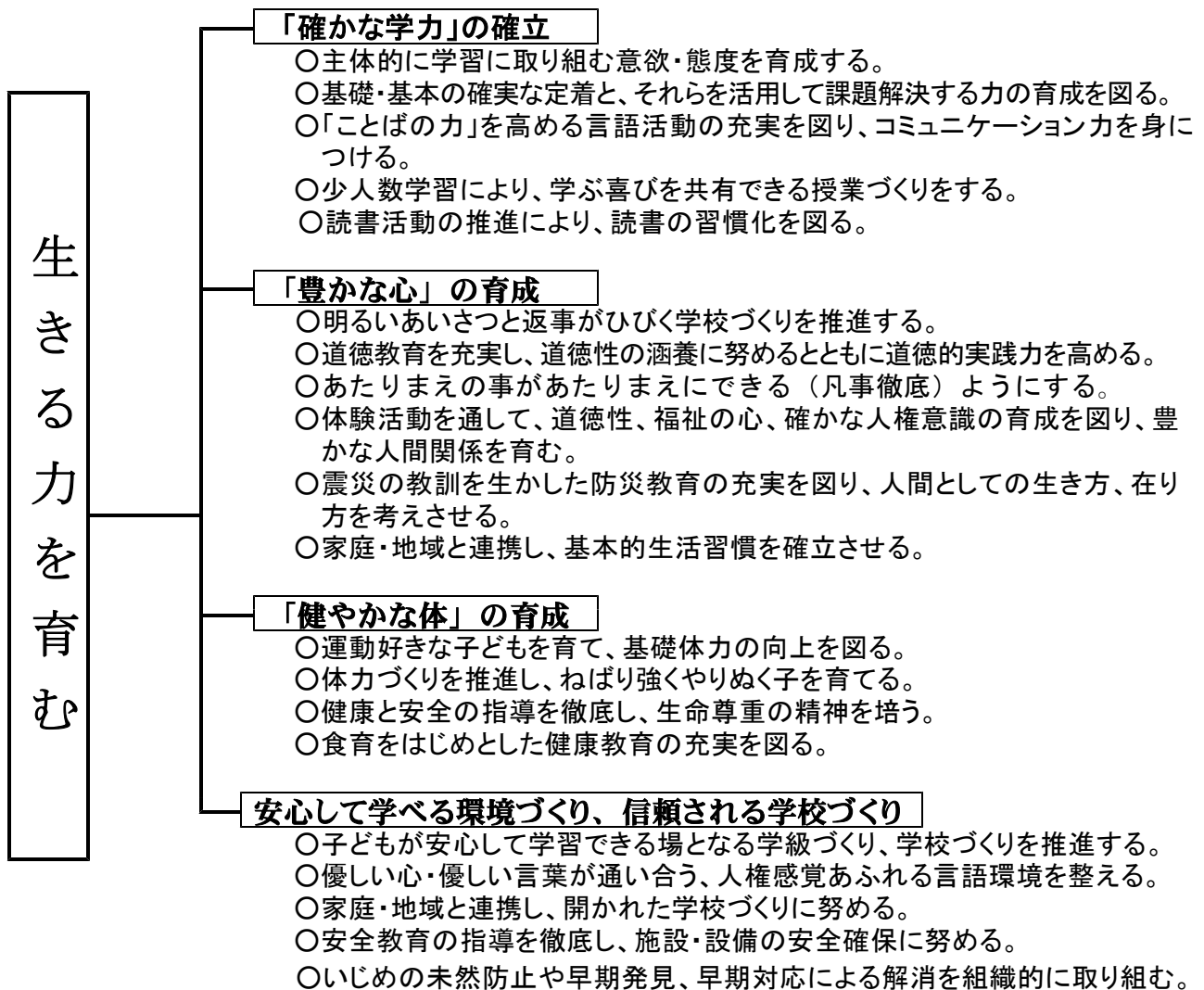
- ・授業を大切にする教師
- ・子どもとのふれあいを重んじる教師
- ・自己研鑽に励み、指導力の向上に努める教師
- ・人権感覚を磨き、情熱と使命感を持つ教師

4 校内研究

(研究テーマ) 「生き生きと活動する長井っ子の育成」

ー少人数を生かし、深い学びにつなげる手立ての研究ー

5 経営の重点



6 指導の重点

(1) 「確かな学力」の確立 ～一貫した学習習慣の確立～

- 自ら学ぶ意欲を高める授業を創造する。
 - ・少人数学習を生かし、個別指導、基礎・基本の徹底、活用する力の育成を図る。
 - ・課題解決的学習の充実を努め、自ら課題を見つけ、主体的に解決する力をつける。
 - ・ふるさと教育を推進することにより、伝統と文化を尊重する態度を培う。
 - ・学校間連携を推進し、児童の意欲や関心を高める。
 - ・「ほめる」指導の推進により、子どものやる気を高める。

(2) 「豊かな心づくり」の推進 ～あいさつ運動～

- 生命尊重や人権尊重を基盤とした教育を推進する。
 - ・異年齢集団による様々な活動を通して思いやりの心を育てる。
 - ・兵庫型「体験教育」等を通して、環境に対する豊かな感性や、命を大切にする心を育成する。
 - ・道徳資料等を有効に活用し、内面に根ざす道徳性、道徳的実践力を育成する。

(3) 「健やかな体づくり」の推進 ～体力づくり運動～

- 自ら進んで運動に親しみ、健康づくりと体力向上を図り、健やかな心身を培う。
 - ・体育授業や体育的行事等を通して、個に応じた体力・能力の増進を図る。
 - ・学校安全の徹底に努め、健康増進の日常化を図り、食育を推進することにより、安全で健康な生活を送ることができる能力・習慣を身につけさせる。